



2011年度学校評価

2011年4月27日
長野県松川高等学校

学校教育目標	重点目標 (中長期的目標)
校訓 「創造・自律・誠実」 (1)一人一人の生徒を尊重する教育の実践 (2)自発的、自主的な学習態度の育成 (3)個性を生かす進路指導の充実 (4)情操豊かな徳性と自律の精神の養成 (5)心身の鍛練と質実剛健の気風の育成 (6)郷土を愛し、地域に学び、地域に尽くす心の育成 (7)創造の意欲に燃える良き校風の樹立	基本的な生活習慣を確実に身に付けさせ、確かな学力を養うとともに、豊かな心で総合的な生活力を持った生徒を育成する。
	今年度の重点目標
	①生徒が個人として尊重され、安全で活力ある学校生活を保障する。
	②基礎学力に習熟し、探究的学力を伸ばす授業づくりをすすめる。
	③個性と能力を活かしたキャリア教育と組織的進路指導を実践する。
④社会参加を促し、自治能力や総合的な生活力を養う学校教育活動を展開する。	
⑤地域社会に根ざし、生徒・保護者・住民参加の開かれた学校づくりを促進する。	

評価項目・評価の観点

領域	対象	評価項目 ※丸数字は重点目標との関連	評価の観点
教育活動	学習指導	② 授業の充実・改善	「学びあい」、「学びなおし」などを中心に、生徒がいまいきと学ぶことができる授業改革を、学校をあげて推進できたか。
			「授業の五か条」を定着させることができたか。
			授業研修の機会をもてたか。
	教育課程	② ③ 教育課程及び個に応じたエリア・選択科目の設定	生徒の科目・講座選択は適切だったか。
			エリア・講座選択のガイダンス指導は適切にできたか。 エリア制の目標に即してカリキュラムの充実を図ることができたか。
	進路指導	③ キャリア教育の中での個性・能力の伸長	キャリア教育全体を通じて、個人にあった進路指導が実施できたか。
			学年や個に応じた進路情報が提供できたか。
			基礎学力の育成から進路試験対策学習に結びつけるよう、計画的に実施できたか。
	生徒指導	① ④ 自律的態度・安全な学習環境の向上	自律的態度を養うと同時に生徒理解を深めることにより、問題行動を未然に防止できたか。
			挨拶の励行、マナー、上下履きの区別の定着ができたか。
④ 基本的な生活習慣の確立		高校生としてふさわしい身だしなみが定着できたか。	
生徒会	① ④ 生徒会活動の活性化	全校生徒が課題を共有し、一つ一つの行事や活動を主体的に企画・運営できたか。	
		継続的な委員会活動が展開できたか。	
		意欲的にクラブ活動に参加する姿勢を養い、また、クラブ加入率を上げるなど活性化のための方策がとれたか。	
	④ ⑤ 生徒会活動による自発的態度と実践力および自治能力の育成	社会参加を図り、地域に貢献する取り組みを行うことができたか。 生徒会活動全体を通じて、自治的、自発的精神を養うことができたか。	
教育相談	① (不適応生徒への対応)	対応を必要とする生徒の状況の把握を行う体制が構築できたか。	
		関係者との連絡を密に取り、適切、迅速な対応ができたか。	
保健	① 生徒・職員の心身の健康管理と増進、保健衛生の確立	健康診断による生徒・職員の健康状態の把握と、その結果を踏まえ随時適切な処置を行うことができたか。	
		生徒自身が自己の発育、健康状態を理解し処理できるような取り組みができたか。	
		応急手当の方法に関する意識の向上ができたか。	

領域	対象	評価項目 ※丸数字は重点目標との関連	評価の観点
教育活動	図書視聴覚	② 図書館利用の向上	読書意欲を喚起させるための諸方法(選書、図書館便り、企画コーナー等)が充実したか。
			授業等での利用が進んだか。
		① ② 視聴覚教育の充実 人権教育との連携	視聴覚機器の充実と有効活用、放送室等の整備ができたか。
			視聴覚教育・人権教育を通して生徒の情操教育や学力向上に資することができたか。
	学校情報管理	① 情報機器の活用体制	校内LANの充実と情報機器の有効活用が学校全体でできたか。
			① 個人情報の保護
		① 危機管理	防災・事故等に備えた危機管理体制の広報と定着
	環境美化	① ④ 清掃美化の徹底	生徒自ら、自発的に環境美化活動に取り組む姿勢を養い、校内美化の徹底を図ることができたか。
			地域における学校の果たす役割として、駅周辺と通学路の環境美化に努力できたか。また、ごみの減量化、ごみの分別等ができたか。
	人権平和教育	① ④ 個人を尊重し、いじめのない学校づくりを進める	いじめを容認しない、早期発見ができる人権感覚の育成を生徒の日常生活の実態に即してクラス・学年・学校全体を通じて重層的に行う。
人権平和教育を教科と教科外の各領域において関連をもたせ、実施する。			
開かれた学校づくりと地域	保護者との連携	保護者との意思疎通を図り、協力関係をすすめることができたか。	
		PTA諸会合・行事・学年学級PTA等のPTA諸活動を充実させることができたか。	
		保護者との連携を生徒指導に反映させることができたか。	
	⑤ 地域との連携	総合的な学習の時間等を活用した地域との連携、「松川町街づくり協力隊」の活動のさらなる活性化、教育の専門家として地域の要請に応える講師の派遣などを通して、学校が信頼される存在となり得たか。	
学校情報の積極的な発信	中学校に対して本校の教育方針や取り組みについて積極的にアピールすることができたか。		
	学校ホームページのコンテンツの充実と情報公開を図ることができたか。		
生徒・保護者・住民の学校参加	学校評議員会の充実を図り、生徒・保護者・住民との交流が深められたか。		